

211クレーンを起因物とする死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労 働 者 規 模
1	2018	1	9 ～ 10	工場内にて鳥居形に加工した鋼材をクレーンで吊り上げ立てた際に、止めていたクランプが外れ、本人の上に倒れ、左足を負傷した。	58	4	11209	30 ～ 49 人
2	2018	1	10 ～ 11	タワークレーン組み立て作業中、休憩に入るため、クレーンの荷づくりフックを格納していた際、手元をよく確認していなかったため、ワイヤーロープと荷づくりフックの間に右手人差し指を挟み負傷した。	54	7	30201	10 ～ 29 人
3	2018	1	13 ～ 14	クレーンで吊り上げた鉄板（厚さ20mm×縦800mm、重さ100kg）を裏返す作業をしているときに、誤って鉄板を固定していた磁石が外れ、右足の上に落ちて負傷した。	34	4	11409	10 ～ 29 人
4	2018	1	13 ～ 14	当社敷地内洗車場にて被災した。被災者は、朝、洗車をしようとして洗車場へ向かったが、洗車場が凍結しており、足を滑らせ転倒した。その際、地面（コンクリート）に頭を打ち付け負傷した。	59	6	11209	30 ～ 49 人
5	2018	1	10 ～ 11	鉄板（端材）の束2.5t程度（長さ、幅、厚みは不ぞろい、20枚程度）をトラック積み込み中、荷台上で束を支え、クレーンオペレータに降下を指示し、束が着地した際、上部の鉄板（80kg程度）に右中指先端を挟まれ、負傷した。	62	7	11709	1～ 9人

13	2018	3	14 ～ 15	工場内でH形鋼を回転させるため、クレーンを使用しH形鋼をクランプで挟み吊り上げたところ、誤って自分の左足に当たってしまい負傷した。	51	6	11209	～ 29 人
14	2018	3	3 ～ 4	事業場内ガイドレール製造場で、塗装仕上げ後のガイドレール2本にワイヤーを掛け、天井クレーンで完成品置き場に運搬していた。その際、クレーン操作ボタンを誤って操作したため、ガイドレールが左右に振れ、滑ったガイドレールを右手で止めようとして作業台とガイドレールの隙間に人差し指を挟み負傷した。	28	7	11209	50 ～ 99 人
15	2018	3	11 ～ 12	工場内で、鉄板、厚25mm、350×824を吊り左側を10cm程切断する作業をして、鉄板を下に置こうとしたところ、開先部に左指(母)が触り切った。	56	6	11209	10 ～ 29 人
16	2018	3	16 ～ 17	工場内で、クレーンを使用して走行フレームを所定の位置に設置する作業中、ナイロンスリーブ2本吊で吊り上げようとしたところ、異形な形状であったため、重心を見誤りナイロンスリーブがずれ製品が落下しかけた。その際、咄嗟に左手で支えようとしてしまい、ずれたスリーブと製品の間に左手小指が挟まれてしまった。	51	7	11209	10 ～ 29 人
17	2018	3	14 ～ 15	倉庫でチェンブロックを使って約110kgあるシリンダーケースを吊り上げ作業している際、フックが外れ両足の上に落下し、両足の甲を骨折する。	43	4	10601	50 ～ 99 人
18	2018	3	8 ～ 9	1階作業場、金型を移動させる作業中、床上クレーンを操作し金型にワイヤーをかける際、金型を4～5型重ねていたため、ワイヤーをかけていた金型取り付けボルトが破断し、金型が被災労働者の左足の上に落下、左足の人差し指を負傷した。	45	7	10806	30 ～ 49 人
				橋梁架設工事現場にてケーブルクレーンの解体作業中に、バック				

19	2018	3	15 ～ 16	アンカー部で鉄塔の控えワイヤを巻き取るために、位置調整用の滑車（シーブ）重量40kgを定着金具に取り付けようとしていた。その際、共同作業者がシーブを定着金具に固定しようとワイヤの向きを変えた際、ワイヤが振れて支えていたシーブを落としてしまい、約1m滑り落ちたシーブが被災者の左甲に当たり負傷した。	44	4	30105	30 ～ 49 人
20	2018	4	11 ～ 12	クレーン検査で使用していた、15tのカウンターウェイトを片付けるために、床上操作式クレーンを使用して移動していた際、進行方向にあった風車のナセル（製品）にぶつかりそうになり、止めようと前に出たところ、カウンターウェイトとナセルの間に右足が挟まれて骨折した。	21	7	11209	100 ～ 299 人
21	2018	4	9 ～ 10	敷地内でデッキプレートをトラックに降ろす補助をしている際、デッキプレートの束の上にフラッシングが載っており、バランスが悪く落ちそうだったので、よけきれず、ももの上にフラッシング（70～80kg）が落ちて打撲した。	23	6	11209	1～ 9人
22	2018	4	11 ～ 12	重量約180kgのロール巻き取り用軸を、電動ホイストを用い、単独で交換作業を行っていた。右手に操作スイッチを持ち、左手でペアリングの位置調整を行おうとした際に誤ってロール軸を降下させ、受台とペアリングの間に左手小指を挟み、左手小指を負傷した。	76	7	10602	10 ～ 29 人
23	2018	4	11 ～ 12	クレーン点検作業中、走行ブレーキ、ギヤ動作確認のため、安全通路の東西に作業者が分かれ、合図応答確認後、警報を鳴らし、クレーン走行操作を行った。その際、安全通路上の被災者の右足首より先がクレーンサドルからはみ出していたことに気付いておらず、進行方向にあったコンクリート柱に足が当たった際に、柱とクレーンサドルの隙間（約5cm）に、右足先が巻き込まれるように挟まれて圧迫され、右足中足骨付近を被災した。	19	7	11702	10 ～ 29 人
			9	レール集積場付近にて、起動モーターカーより、レール取り卸し作業中にチェンブロックを巻き上げる際、レールにレール吊り				30 ～

24	2018	5	～ 10	金具が引っ掛かり、その反動でレールが落下し、レール吊り金具取扱者の足上に落ち負傷した。	19	4	40101	49 人
25	2018	5	～ 12 ～ 13	当日出荷分の約300kgの鋳物をクレーンで移動していたところ、横に置いてあった別の鋳物に接触し、クレーンで移動していた鋳物が揺れ、その揺れでクレーンのフックが鋳物から外れ、外れた勢いで鋳物と鋳物の間に右手を挟み負傷した。	35	4	11002	30 ～ 49 人
26	2018	5	～ 16 ～ 17	成型工場天井クレーンによる金型取り外し作業中、ナイロンスリングにテンションを掛け過ぎて、T型吊り具が破断してテンションを確認していた右手に当たり、右手掌を10針縫う裂傷を負った。	54	6	11301	300 ～ 499 人
27	2018	5	～ 14 ～ 15	橋形クレーンで構台フレームを移動させるため、被災者が玉掛を終え退避中にクレーンオペが玉掛けワイヤーの緊張状態確認のため、玉掛けワイヤーを張った際、荷振れが発生し被災者の臀部が押され、バランスを崩し、高さ1.58mより飛び降り被災した。	65	3	30199	10 ～ 29 人
28	2018	5	～ 15 ～ 16	NC切断定盤上にて、切断済み鋼材数枚を、マグポーターを使い回収作業を行っている際、最後の鋼材を回収し終わると同定盤に置いていた次切断鋼材を他の工員がクレーンにて吊り上げた。地切りの瞬間クレーンが横滑りし、まだ定盤上にいた本人の踝付近を直撃、転倒、骨折した。	43	6	11209	10 ～ 29 人
29	2018	5	～ 15 ～ 16	部材の出荷準備のため反転作業に取りかかり、クランプが反転状態で外せないため長い受けパイプを敷きクランプを裏返し、その長いパイプを外すためホイストを持ち上げ取り出した。短いパイプが奥にあったので手前に置こうと手を入れたときにクランプのロックをしていなかったのでクランプが外れ、パイプと部材に挟まれ受傷した。	59	4	11501	30 ～ 49 人
30	2018	6	～ 19	工場構内の屋外作業場で梁を移動する際、梁を下げたときに着地場所に自分の足があることに気付かず、そのまま梁を足の上に下	47	7	11209	30 ～

			20	ろして挟まれた。				49 人
31	2018	6	8 ～ 9	配送先の水素カードル置き場で、床上操作式クレーンでトラックから水素ボンベカードルを吊り下げ、カードルの向きを調整するためにカードル端に左手を添えて回転させたところ、トタン壁の金属梁から突き出たL型アングルの先端とカードルの間に左手指を挟まれ、左手薬指を骨折した。	53	7	40301	10 ～ 29 人
32	2018	6	10 ～ 11	H形鋼をクレーンでトラックに積み込む際、ワイヤーと鋼材の間に、着用していた革手袋が挟まり、右手中指の先端を負傷した。	20	7	11209	10 ～ 29 人
33	2018	6	13 ～ 14	工場で、鋳型をワイヤーロープで吊り上げて移動する際、鋳型のバランスをとるため鋳型に足を掛けたとき、鋳型が反転し、吊っていたワイヤーロープと鋳型の間で左足踵を挟まれた。	42	7	11002	10 ～ 29 人
34	2018	6	14 ～ 15	工場で製品を吊り上げる際に手を挟んだ。	27	7	11301	1～ 9人
35	2018	6	9 ～ 10	工場内で、万力を固定した台（400×600×350、40kg）を天井クレーンで移動し、クレーンのフックを万力で挟み、高さ10cm位に吊り上げて狭い場所を移動中、台の脚が机に接触した際に万力がフックから外れ、台が被災者の足に落下し、左足親指を負傷した（安全靴着用）。	60	4	11209	10 ～ 29 人
36	2018	7	9 ～ 10	ヤード内で鋼材を移動していた際に、クレーンの脚が回転したため、左手に持った手釣で制御しようとした際に、左手が鋼材とクレーン脚部挟まれて負傷した。	38	7	50101	10 ～ 29 人
				クレーン貸出先の現場にて組み立て指導中、根元ジブを作業員が				50

37	2018	7	11 ～ 12	取り付けしているときに、ガントリー前部支柱と根元ジブが干渉したため、回避しようと手で揺らした結果、反動で離れたがジブが下がりガントリー前部支柱とジブの間に右手小指を挟んだ。	33	7	11301	～ 99 人
38	2018	7	8 ～ 9	トラックヤードにて、約800kgの鉄筋を固定クレーンで吊ってトラックへ積み込む作業中、誤って吊っている鉄筋が振れて右足膝にぶつかり、右足膝を骨折した。	52	6	11209	30 ～ 49 人
39	2018	7	15 ～ 16	倉庫でアルミ板2梱包をクレーンで吊り上げ作業中に、操作を誤り、吊り上げたアルミ梱包と後ろにあった平積梱包に挟まれ、右顎と左頭を負傷した。	50	6	80109	100 ～ 299 人
40	2018	7	9 ～ 10	トラックからドラム缶に入った商品をクレーンにて積降ろし業務中に、中の品物が動き支えていた指先に当たってしまった。	38	6	80109	1～ 9人
41	2018	7	11 ～ 12	工場内で鉄骨柱を2台溶接台に移動させようとした際に、天井クレーンの吊先が少しずれていたため、柱の片側が振られ、その調整台に左脛が当たり負傷した。	44	6	11209	1～ 9人
42	2018	7	15 ～ 16	材料をクレーンで磁石にくっつけて運搬中、磁石から磁石の密着確認が甘く外れて、材料と床面との間に左足指と甲を挟まれて負傷した。	45	4	11209	1～ 9人
43	2018	7	9 ～ 10	工場内にて鉄板を移動させていた際、クレーンのワイヤーが鉄板の角に引っ掛かり、鉄板が右足甲の上に当たり負傷した。	54	6	11209	1～ 9人
44	2018	8	14 ～ 15	天井クレーンで鋼材を吊り上げ移動していたが、支点がずれており荷が傾いたので直そうと、クレーンを降ろしコマの位置を調整していたが、誤ってコマと鋼材の間に右手示指、中指を挟んだ。	29	7	50202	1～ 9人
				解砕したワークを吊りバッグに入れる作業をしていて、最後の1枠				500

45	2018	8	14 ～ 15	を積もうとしたが、バッグから高くはみ出しているワークと吊っていたワークがぶつかってしまい、吊り具からワークが外れて落下し、左足に当たった。	44	4	170101	～ 999 人
46	2018	8	15 ～ 16	工場内にてクレーンで鉄骨の積込作業中に、トレーラー荷台上で積込補助をしていて、右足にバウンドした吊荷が当たり裂傷を負った。	25	6	40301	50 ～ 99 人
47	2018	8	17 ～ 18	会社構内で積み込み作業中、荷台の上から足を滑らせ、荷台から落下してしまい、右頬を骨折した。	45	1	40301	10 ～ 29 人
48	2018	8	15 ～ 16	工場内で製品を吊る作業をしているときに、ワイヤーをクレーンのフックにかけるときに、ワイヤーが外れかけたので押さえたらワイヤーに挟まれた。	64	7	80209	—
49	2018	8	9 ～ 10	G仕上げ後製品でマグネットを使用して吊り上げ移動した際に、置いてあった他製品の上に落下しずれて、左足の甲の上に乗って骨折をした。	32	4	11209	1～ 9人
50	2018	8	8 ～ 9	クレーンからダンプの荷台へ鉄骨を積み降ろしていたとき、鉄骨が少し跳ねたのでとっさに左手で押さえようとしたら、人差し指を挟み、骨折した。	66	7	40301	10 ～ 29 人
51	2018	8	19 ～ 20	スプリング組み立て作業中にアジャスターに吊り具を掛けXYクレーンで巻き上げた後、塗装?がれがあったのでアジャスターを半回転させてときに、吊り具から外れて足に落下した。	19	4	170101	10 ～ 29 人
52	2018	8	10 ～	天井クレーンにて金型（母型）交換するため、クレーン滑車部付近のワイヤーに右手を添えたままの状態で作動ボタンを作動させ	43	7	11709	30 ～

			11	てしまい、右手指（軍手をはめた状態）が、滑車部分に巻き込まれ、右手人差し指の指先と薬指の第一関節部分が欠損した。				49 人
53	2018	8	16 ～ 17	環境パネル工場で、部材の入れ替えのためクレーン作業をしていて、吊り上げようとしていた部材が不安定でスライドしてきて、後ろに転倒し、鉄パレットに頭部が接触した。	71	2	11502	50 ～ 99 人
54	2018	8	11 ～ 12	4tダンプの荷台に乗って鉄板をリフティングマグネットを2つ使用し、天井クレーンで降ろしている最中にマグネットが外れて左足に落下し、爪先にひびが入った。	28	4	80409	1～ 9人
55	2018	8	9 ～ 10	冷凍で荷降ろし中、冷凍庫の庫内で足を滑らせホームに転落し、尾てい骨の辺りを打撲した。	46	1	40301	10 ～ 29 人
56	2018	9	13 ～ 14	構内にて、トラックに門型クレーンで6mスカイリフトを吊って荷台に降ろす際、リフトを押さえていたため、降ろすときにリフトのアーム部分の間に指が挟まり、左中指を負傷した。	53	7	40301	10 ～ 29 人
57	2018	9	14 ～ 15	工場内にて鉄骨を数本束ねてクレーンにて移動し、降ろした際に鉄骨のバランスが崩れて足を挟んだ。	30	7	11209	1～ 9人
58	2018	9	16 ～ 17	埠頭構内コンテナターミナルで、コンテナ荷役機械の故障修理作業中、誤って作業床（約2m）より転落し背部を強打した。	20	1	11702	30 ～ 49 人
59	2018	9	8 ～ 9	水槽を現場に置いた後、掘削用キリを水槽内から取り出そうとした際、キリの爪と攪拌翼が水槽上部のアングルに引っ掛かり、手で引っ掛かりを外そうとしたが水槽近くのクレーンを引き上げてしまい、左手小指の先がアングルと攪拌翼の間に挟まれて、爪か	32	7	30201	30 ～ 49

				ら先を切断した。				人
60	2018	9	10 ～ 11	モーターベース搬出時、吊り上げていたモーターベース下部が架台に引っ掛かり、回避しようとチェーンブロックでバランスを変化させたところ、モーターベースのバランスが崩れて倒れ、挟まれて負傷した。	63	5	40301	30 ～ 49 人
61	2018	9	11 ～ 12	工場内で、丸鋼をクレーンで機械の上に置く作業中、重心が後ろにある状態で丸鋼を降ろしてしまい、機械から滑り落ちたので左手を出したところ、挟んで負傷した。	45	4	11209	10 ～ 29 人
62	2018	9	13 ～ 14	工場にて造型後の砂型（70cm四方、約60kg）をクレーンで吊り上げ、抜型作業をする際、対角線2点で持ち上げた砂型がバランスを崩し、回転しそうになったので止めようとしてはじかれ、頭部と左眉辺りを負傷した。	56	6	11002	30 ～ 49 人
63	2018	9	13 ～ 14	工場内で鉄骨のH鋼（9m×60cm、800kg）をクレーンを使って作業台に移動し、クランプを外してからクレーンを巻き上げていた。H鋼の上に置いていたクランプがずれ落ちてH鋼に引っ掛かり、それに気付かず上昇させた際、H鋼が体の方に倒れ、後ろにあったH鋼との間に右胸部を挟まれて打撲した。	23	6	11209	30 ～ 49 人
64	2018	9	17 ～ 18	資材置き場で、4t車の荷台の型枠を全て降ろし終わった後、まだ荷台から降りていないのに車が発進してしまったため、転落して頭部を負傷した。	69	1	30199	10 ～ 29 人
65	2018	9	15 ～ 16	金型スライドコアを組み込み時、動作確認のためクレーンにてスライドコアを吊り上げたところ、金型全体が持ち上がって移動し、その際隣にあった金型に足を挟まれて負傷した。	43	7	10805	50 ～ 99 人
			17	工場内にてクレーンで積込作業中、荷台の上で吊り荷のバランス				30

66	2018	9	～ 18	を取るため両手を上から添えていたところ、クレーンのチェーンが絞られて荷の両端が跳ね上がり、左手親指が挟まれ負傷した。	60	7	40301	～ 49 人
67	2018	9	～ 16	15 工場内で鋼板をクレーンで吊り上げようとしているとき、鋼板をつかむクランプが滑って鋼板が倒れ、足に当たった。	72	5	11209	—
68	2018	9	～ 16	15 工場内汚染タンク塗装作業で、クレーンで吊り上げていたタンクを下ろす作業中、誤って右足大腿部をタンクの下部部分で挟まれて負傷した。	52	7	11209	1～ 9人
69	2018	9	～ 9	8 熱処理前の品物が入ったバツカン（バケツ）をクレーンで上げようとしたところ、バツカンにもたれかかっていたバルブが足に倒れてきて負傷した。	40	5	11002	50 ～ 99 人
70	2018	9	～ 16	15 工場内で、鉄骨H型鋼梁材を天井クレーンにより横に倒す作業中、周囲にH型梁材製品が積まれた中で、被災者側にクレーンを操作して倒そうとした結果、H梁がクレーンに引きずられて自身の方に倒れ、製品との間に挟まれ両足太腿に当たり骨折した。	34	7	11209	1～ 9人
71	2018	9	～ 17	16 門型クレーンにて、鋼材をワイヤー1本にて腰の高さまで巻き上げ2mほど移動していた際、鋼材がバランスを崩してワイヤーから抜け落ち、腹部に衝突した。	63	4	80109	—
72	2018	9	～ 9	8 2tダンプに建設資材を積み込むためダンプの荷台に上がっていたとき、無資格者操作（誤操作）により、天井クレーンで積み込んだ土のう袋が接触して飛ばされ、コンクリート地面に落下して左大腿骨頸部を折った。	69	6	11209	1～ 9人
73	2018	9	～ 16	15 コンクリート製品をクレーンを使って移動させる作業中、移動を終えてクレーンのフックを外そうと製品の上へのぼったとき、上から下がっていたコードを手で払いのけたところ、自分の方に返ってきて体に当たり、バランスを崩して1.6mの高さから落ちて	61	1	10901	50 ～ 99

				負傷した。				人
74	2018	9	10 ～ 11	天井クレーン点検中、巻ドラムのワイヤーロープ溝点検のため主巻ドラムと補巻ドラムの間に入った際、装着していた安全帯のロープがワイヤー押さえボルトに引っ掛かり、巻ドラムの回転方向へ全身が巻き込まれた。	39	7	11301	1～ 9人
75	2018	9	16 ～ 17	埠頭構内コンテナターミナルで、コンテナ荷役機械の故障修理作業中、誤って作業床（約2m）より転落し背部を強打した。	20	1	11702	30 ～ 49 人
76	2018	9	9 ～ 10	スパット（船の後ろの舵）のフォルダを片付けようとして、4点吊りで降ろしたとき、支えていた右手をスパットと台で挟んで負傷した。	28	7	11702	30 ～ 49 人
77	2018	9	10 ～ 11	鋼材製品を注文ごとに揃えてバンドで結束する作業時、クレーンで鋼材製品束（3本分、177kg）を積み上げようとした。ところが、鋼材と固定していた吊具のマグネットが外れ、吊っていた製品が約60cmの高さから落下し、製品が跳ね上がって右足甲に接触し、右足第1中足部分を骨折した。	33	4	11001	50 ～ 99 人
78	2018	9	10 ～ 11	電磁クレーンにより電気炉に材料を投入する作業中、電磁クレーンから材料が落ちたため拾い上げたとき、電磁クレーンを作動停止にしていなかったため、クレーンと材料の間で指を挟んで負傷した。	43	7	11002	50 ～ 99 人
79	2018	9	16 ～ 17	門型クレーンにて、鋼材をワイヤー1本にて腰の高さまで巻き上げ2mほど移動していた際、鋼材がバランスを崩してワイヤーから抜け落ち、腹部に衝突した。	63	4	80109	—
80	2018	9	10 ～	エンジンルーム内で、発電機を玉掛作業で接合する台の穴と合わせる作業中、穴合わせのため少し発電機を浮かせた状態でずらし	36	7	11501	10 ～

			11	て下げる際、右拇指を発電機と台の間に入れていたため挟まれた。				29 人
81	2018	9	13 ～ 14	構内にて、トラックに門型クレーンで6mスカイリフトを吊って荷台に降ろす際、リフトを押さえていたため、降ろすときにリフトのアーム部分の間に指が挟まり、左中指を負傷した。	53	7	40301	10 ～ 29 人
82	2018	9	14 ～ 15	工場内にて鉄骨を数本束ねてクレーンにて移動し、降ろした際に鉄骨のバランスが崩れて足を挟んだ。	30	7	11209	1～ 9人
83	2018	9	16 ～ 17	埠頭構内コンテナターミナルで、コンテナ荷役機械の故障修理作業中、誤って作業床（約2m）より転落し背部を強打した。	20	1	11702	30 ～ 49 人
84	2018	9	8 ～ 9	水槽を現場に置いた後、掘削用キリを水槽内から取り出そうとした際、キリの爪と攪拌翼が水槽上部のアングルに引っ掛かり、手で引っ掛かりを外そうとしたが水槽近くのクレーンを引き上げてしまい、左手小指の先がアングルと攪拌翼の間に挟まれて、爪から先を切断した。	32	7	30201	30 ～ 49 人
85	2018	9	10 ～ 11	モーターベース搬出時、吊り上げていたモーターベース下部が架台に引っ掛かり、回避しようとチェーンブロックでバランスを変化させたところ、モーターベースのバランスが崩れて倒れ、挟まれて負傷した。	63	5	40301	30 ～ 49 人
86	2018	9	11 ～ 12	工場内で、丸鋼をクレーンで機械の上に置く作業中、重心が後ろにある状態で丸鋼を降ろしてしまい、機械から滑り落ちたので左手を出したところ、挟んで負傷した。	45	4	11209	10 ～ 29 人
			13	工場にて造型後の砂型（70cm四方、約60kg）をクレーンで吊り上げ、抜型作業をする際、対角線2点で持ち上げた砂型がバランス				30 ～

87	2018	9	～ 14	を崩し、回転しそうになったので止めようとしてはじかれ、頭部と左眉辺りを負傷した。	56	6	11002	49 人
88	2018	9	～ 14	工場内で鉄骨のH鋼（9m×60cm、800kg）をクレーンを使って作業台に移動し、クランプを外してからクレーンを巻き上げていた。H鋼の上に置いていたクランプがずれ落ちてH鋼に引っ掛かり、それに気付かず上昇させた際、H鋼が体の方に倒れ、後ろにあったH鋼との間に右胸部を挟まれて打撲した。	23	6	11209	30 ～ 49 人
89	2018	10	～ 16 17	工場で、電動チェーンブロックを使用して鉄製台の上から大割りクラッシャーを吊り上げる際、急いでいたため、クラッシャーが完全に吊り上がる前に台を移動させたところ、バランスが崩れてクラッシャーが落ち、右手指を挟まれた。	46	4	80209	10 ～ 29 人
90	2018	10	～ 11 12	樹木緊急伐採で生じた発生材を処分するため、駐輪場でユニック車からダンプに積み替える際、ユニックオペレーターと息が合わず、誤って丸太と丸太の間に左手中指を挟んだ。	44	7	30199	10 ～ 29 人
91	2018	10	～ 16 17	工場内で500kgの鋼線を積んだキャリア上に別のキャリアを積み重ねようとした。その際にクレーンの操作を誤り、クレーンとキャリアの間に右手小指と薬指を挟んだ。	41	7	11001	10 ～ 29 人
92	2018	10	～ 14 15	鋳物工場で中子の造型作業中、芯金をロープに掛けて吊り上げて移動する際、ロープが外れて芯金が左足の上に落下した。その際、安全靴を履いていたが保護のない部分に当たり、右足親指を骨折した。	49	4	11002	30 ～ 49 人
93	2018	10	～ 9 10	工場内で、クレーンで吊った金型を機械と機械の間にある金型置き場に置こうとした。被災者が置き場に入って金型を支えていたとき、安全靴を履いていたため左足上に金型があることに気付かず、そのまま操作ペンダントの電源を切った。その際、金型の重	48	7	10805	100 ～ 299

				さ（約3t）で安全靴の保護カバーが徐々に潰れてきて、左足小指を骨折した。				人
94	2018	10	16 ～ 17	コンクリート工場で、天井クレーンを使ってコンクリート板をトラックに積み込む際、合図を勘違いしたクレーンオペレーターが荷物を下したため、トラック荷台とコンクリート板で左手の人差し指を挟まれた。	63	7	40301	10 ～ 29 人
95	2018	11	8 ～ 9	事業所内プラットホームからトラックへ製品を積み込む際、足を踏み外してプラットホームから転落し、左脇腹と左後頭部を地面に打ちつけた。	53	1	11703	10 ～ 29 人
96	2018	11	13 ～ 14	倉庫で改良材のトン袋を天井クレーンで入れ替える際、被災者がトン袋の上に乗る、トン袋をクレーンのフックに掛けたあと、クレーン操作者にOKの合図をした。クレーン操作者がトン袋を吊り上げたところ、ワイヤーをつかんでいた被災者の左手がワイヤーと滑車の間に挟まれた。	27	7	30201	10 ～ 29 人
97	2018	11	9 ～ 10	工場内で、加工済みの鋼材製品を出荷する際、移動式クレーンのレール上に右足を乗せてしまい、クレーンに接触して右足を負傷した。	28	3	11209	30 ～ 49 人
98	2018	11	16 ～ 17	工場作業場で、作業員2人でH形鋼を天井クレーンで移動させていた。その際、転倒防止用のシャコ万力が外されていたため、H形鋼が転倒して被災した。	47	6	11209	10 ～ 29 人
99	2018	11	11 ～ 12	材料キャリアからフックを外す際、完全に外れていない状態で操作ボタンを押してしまい、フックとキャリアに左手中指が挟まれた。	60	7	11209	100 ～ 299 人
				車両棟機械加工場で中芯ピン機械を加工し、仕上げ作業を行って				

100	2018	11	23	いた。仕上げ作業が終わって次のステージに移動する際、先端部	24	7	11209	300 ～ 499 人
			24	に巻いていたナイロンスリングが外れて架台に接触し、架台が倒				
				れた。被災者が咄嗟に左手で支えようとし、左手を中芯ピンと架				
				台の間に挟んだ。				

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。